

2023年度授業アンケート結果

2024.03.06

*本資料は回答数0の授業を含まない（「2 回答数0の授業」を除く）

1 該当授業数（回答が1つ以上あった授業）

学科名	講義系	実技系	計
情メカ/総機	23	38	61
建設	35	42	77
教養教育		6	6

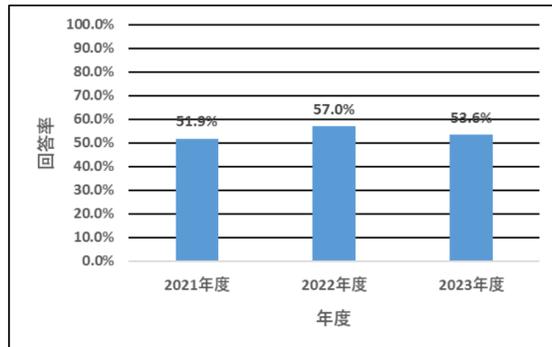
2 回答数0の授業数

学科名	授業数
情メカ/総機	22
建設	10
教養教育	1
計	33

3 回答率

学科名	受講者総数	回答総数	回答率
情メカ/総機	2591	1314	50.7%
建設	5109	2796	54.7%
教養教育	878	489	55.7%
計	8578	4599	53.6%

4 直近3年間の年度別回答率推移



*年度別回答率

		2021年度	2022年度	2023年度
情メカ/ 総合機械	受講者数	2922	4880	2591
	回答数	1490	2336	1314
	回答率	51.0%	47.9%	50.7%
建設	受講者数	5458	6694	5109
	回答数	2860	4244	2796
	回答率	52.4%	63.4%	54.7%
教養教育	受講者数	-	1493	878
	回答数	-	865	489
	回答率	-	57.9%	55.7%
計	受講者数	8380	13067	8578
	回答数	4350	7445	4599
	回答率	51.9%	57.0%	53.6%

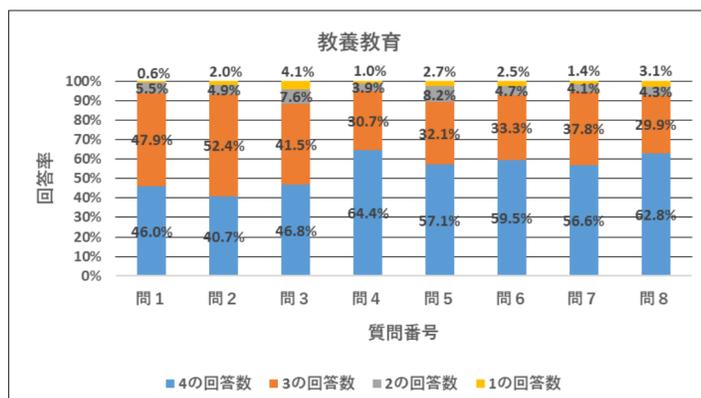
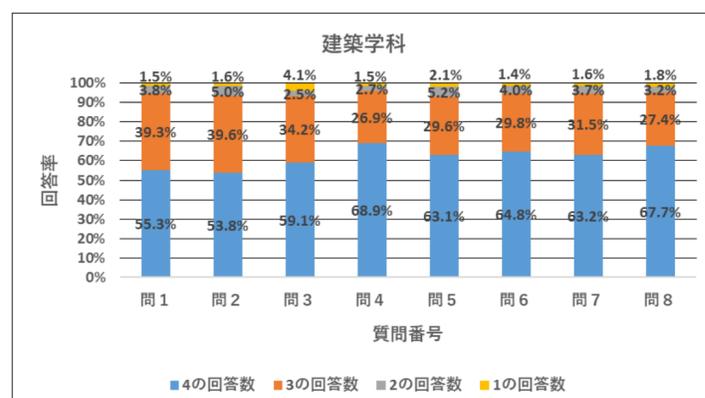
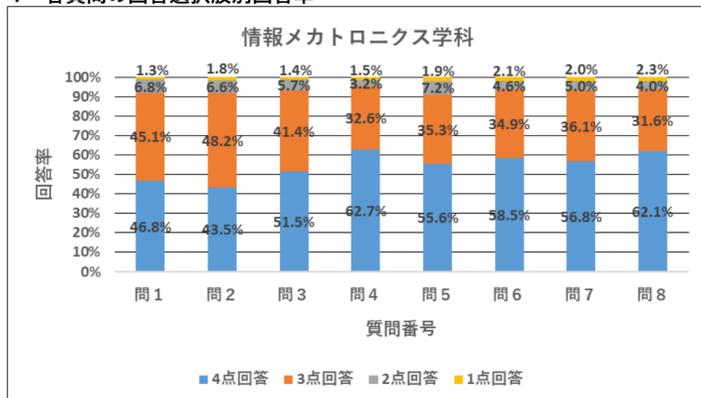
5 質問項目および回答選択肢

- 問1 この授業科目を受講して、本学のディプロマ・ポリシーで示している能力（現場力、課題設定・解決力、マネジメント力、耐力、胆力、協調力、コミュニケーション力）を伸ばすことができた。
- 問2 この授業が目標としている技術、知識・理論などが十分に理解・修得できた。
- 問3 この授業科目の扱う分野や、関連する他の分野に関する技能・技術・知識などについて、問題意識や興味・関心が高まった。
- 問4 授業内容はWebシラバスに記載されている授業計画通りに実施された。
- 問5 担当教員の説明や実技指導は分かりやすかった。
- 問6 授業に集中できる環境の確保や授業活性化に向けての学生への働きかけなど、担当教員は授業を円滑な進行に努めていた。
- 問7 この授業科目の内容のレベル（専門性、難易度など）は、配当学年や学期、事前に要求される知識などから考えて、適切であった。
- 問8 この授業科目を受講して有意義であった。

6 回答選択肢別回答率

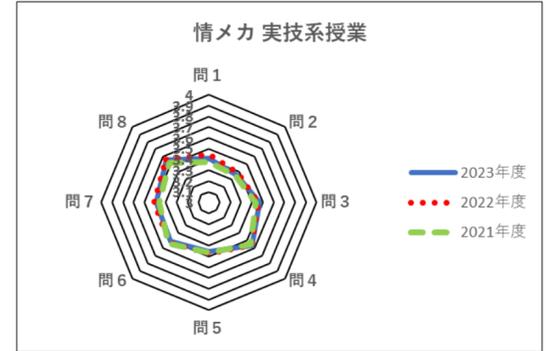
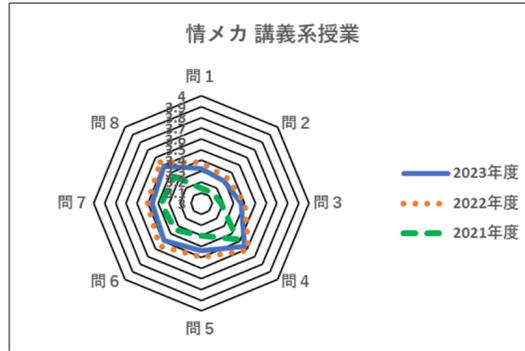
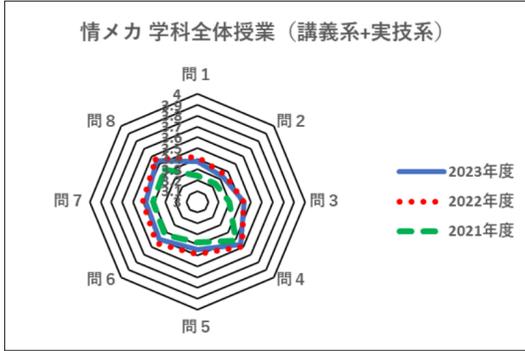
回答選択肢	得点	選択肢別回答率		
		情メ/総機	建設	教養教育
そう思う	4	54.7%	62.0%	54.2%
やや思う	3	38.1%	32.3%	38.2%
やや思わない	2	5.4%	3.8%	5.4%
そうは思わない	1	1.8%	2.0%	2.2%

7 各質問の回答選択肢別回答率

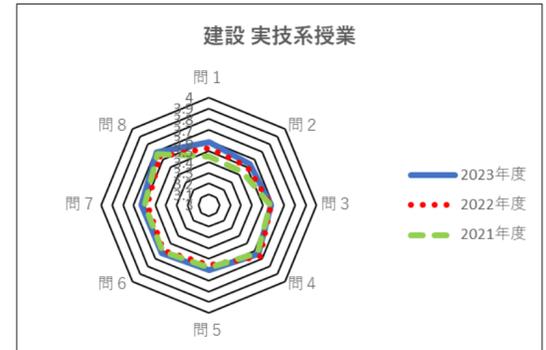
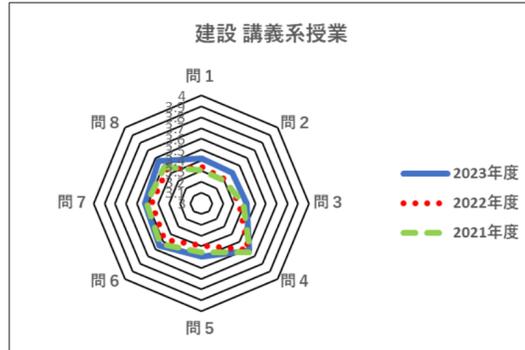
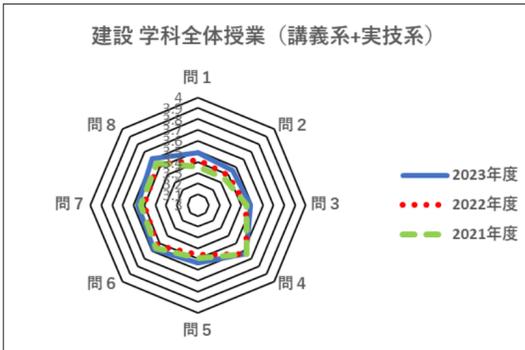


8 アンケート結果（経年比較）

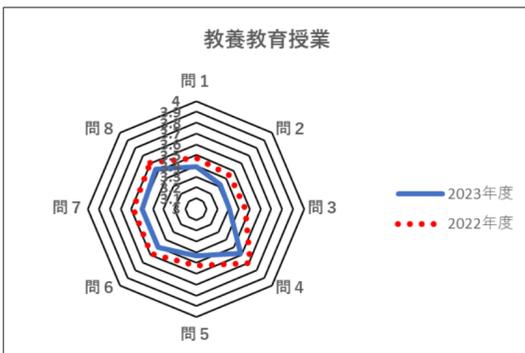
(1) 情報メカトロニクス/総合機械



(2) 建設



(3) 教養教育科目



8 自由記述

(1) 記述件数

学科名	件数
情メカ/総機	164
建設	788
教養教育	151
計	1103

(2) 主な記述内容

情メカ【肯定的記述】

- 今までは現場の状況が分からないため現場にはどのような課題があるのか判別つきませんでしたがこの授業全般を通してしっかりと理解することができました。要望は特にございません
- この授業を通して、ものづくりに関係する様々な知識を身につけることが出来た。一言でものづくりと言っても、その裏にはたくさんの人の努力や考えがあることを改めて理解することが出来た。自分の知らない事なども多くあったため、とてもためになった。今後に生かせることも沢山あったので、色々なところで生かせるようにしていきたい。授業前の配布資料と授業動画の資料が違って、その場所がテストに出ていて分からなかった、できるだけ統一するか一言説明をつけて欲しかった。
- 自動車の生産を通して、どのようにしたらより、生産がしやすく、無駄を省けるかという生産プロセスについて理解することが出来ました。また、生産業の先駆けである自動車を通じて環境問題への対処などについても理解することが出来ました。これらのことを今後の授業、就職に生かしていきたいと思えます。
- 主に、1限目のIT分野に関する説明の際に、実際に試してみたことやパワーポイントの資料に図などが多く視聴していてとても興味が湧きました。今度、私自身もIT分野について様々なことを調べ知識として定着させていけたら良いと思います。
- 今回でこの学校での2回目のグループワークでしたが、今回もいろんな経験をさせていただきました。結果としてグループワークでどのようなことを優先すればよいのか、どんな進行方法が良いのかをいろいろと考えることができ、今後に生かせると思えます。また、プレゼンテーションに関しても、どのようにしたら興味を持ってもらえるかなどを考えながら作る勉強になりました。今回の講義で学んだことを生かし、今後に向けて努めていきたいと思えます。
- 今まで3DCADソフトはFusion360しか使えなかったが、この授業を履修したおかげでモデルを作成する際にソリッドワークスという新しい選択肢ができてこれからの何かを制作する際の新しい選択肢ができてとてもよかったです
- 授業形態が素晴らしかったです。他の意見を聞き、自分も共感することや足りなかった所を明確にすることができました。
- 旋盤をしたの初めてでしたが、先生やSAのおかげで安全に実施することができました。旋盤についてももっと知識を身につけて、来年インターンシップでも役立てていきたいです。
- 働いていた期間があるのでより理解しやすかったり、授業を受けている時に働いていた時を思い出して、こういう風にすればよかったんだな。と考えさせられます。今後の人生でも生かせる話や思考だと思うので、とても受講してよかったです。
- 資料がしっかりしていたので、課題に取り組みやすかったです。課題に取り組む前の説明も資料を補うものだったので助かりました

情メカ【要望等を含んだ記述】

- 本来対面で行う授業を遠隔で行っていたため、仕方がないことではあるが、理解しづらかった。講義内での質問や置いていかれてしまった問に対する返答が、全て録画動画の視聴のみであった。直接聞かなければ分からないこともあるので、その点だけ改善してほしい。
- 担当教員がどこかに行ってしまうことが多々あり、授業が思うように進行していなかった。授業が終わりの時刻に関わらず、1時間以上過ぎてから終わり、バイトにも支障をきたす時もあった。
- 授業中、私語が多く授業に集中できなかった。
- シラバスに書いていないテストがあつて悲しかった。
- 要望なのですが、動画の音声聞き取りにくいので、音質の改良をしていただいた方が良くと思いました。

建設【肯定的記述】

- ものづくり大学に入学したという実感が持てる、とても楽しい授業でした。毎週の作業日誌を書くことが大変でしたが、復習になり自分自身にとっても、記録と記憶になったと思

ます。

- ② インテリアの知識はもちろん、毎回たくさんスケッチを描くようにしていたら、何気なく書いた内観パースが以前よりはるかにわかりやすくなっていて感動しました。また外観の遠近法も以前より見やすく書けるようになっていて、しっかりと技術と知識がこの授業で身につけており、ほかの授業や将来にしっかり生かしていきたいと思いました。
- ③ 建築環境工学の授業は非常に興味深く、大変役に立ちました。建築物の設計や環境への影響について深く学ぶことができ、自分が将来建築分野で活躍したいと考えているので、非常に有意義な時間を過ごせました。授業では、建築物のエネルギー効率や断熱性能、照明など、様々な要素について詳しく学びました。また、動線計画や空調システムの設計なども学び、建築物内の環境を最適化する方法についても理解できました。
- ④ 最初は1から作るのに不安がありましたが先生方からたくさんのアドバイスを聞いたり質問をしたりなどして進めることが出来たので様々な事を学べたのでこの授業を履修して良かったと感じました。
- ⑤ 先生のご講義は、とても丁寧で分かりやすかったです。また、授業後に個人的に質問したことにも丁寧に回答頂き、大変感謝しています。ありがとうございました。
- ⑥ 問題の解答時間も十分に設けられていたので、授業時間内で問題の振り返りをしたり間違えた問題のとき直しをすることができた。問題の解説も図式が用意されていたり模型も用意されていてとてもわかりやすかった。
- ⑦ 今まで、いろんな場面で自分は質問などをせずに自分の意思で行動して怒られたりなど多々あったが、この就活前にこの授業で少しでも質問力について身につけさらに学ぶことが出来て非常に良かったです。
- ⑧ ルコルビュジェのカップマルタンの休暇小屋について、今まで図面や写真だけではよく分からなかったのですが、この授業を通して理解することが出来ました。先生の解説によって、更に理解が深まったと思います。ありがとうございました。
- ⑨ この大学すごいと改めて思った。
- ⑩ オリジナルのテキストが教科書以上にわかりやすく、復習の時にもとても役立ちました。

建築【要望等を含んだ記述】

- ① 配信の環境が悪いことが多く授業中に話しているであろう重要なことが聞き取れないことが多々あったので、この授業を来年度も行うのであればオンラインではなくオンデマンド配信にした方が良いのではないかと感じた。
- ② 工業高校から来てるのかと思っているのか、先生の説明が少なくてわかりにくい。説明をしっかりとしてほしい、初めてなのにわからないことばっか。
- ③ 作業内容に対して人員の振り分けや道具の数、担当講師の人数が適切ではなかったと思う。作業のない時間が多く無駄に感じた。
- ④ ローテーションをしていることによって自分らの班が居ないときの作業内容や仕方が分からなく、指導教員からも聞いたりしても何故か怒られる。
- ⑤ 学生の私語や席の移動が迷惑で集中しにくい環境だった。

教養教育【肯定的意見】

- ① ICT基礎の講義のおかげで、将来多く使うであろうExcel、パワーポイントなどの使い方をしっかりと理解することができた。今の時代パソコンを使うことができるのが当たり前になってきている世の中で、使うことができない自分に焦りを感じていた。しかし、何から始めたらいいのかわからず、ずっと手をつけられずにいた。けれど、この講義のおかげで、その知識を理解し、どのように勉強したらいいのかまで理解することができた。これからもこの講義を積極的に受け、将来に役立てたいと強く思った。
- ② 他の大学には無い授業でどんな内容なのか最初は分からなかったのですが、受講してこれからの生活で必要になる知識や意識を学ぶことが出来てとてもためになりました。この講義で学んだことをこれからの実習等に活かしていければ良いと思っています。
- ③ インターンシップを来年に控えている為、普段より一層安全には気をつけなければならないので細かいところやちょっとしたところまでしっかり気をつけて行動していこうと思いました。
- ④ 高校では安全について深く学ぶことが無かった為、新しい知識や考え方を身に付けることが出来たと思った。この知識は、インターンシップや社会に出てからも必要になると思っているため、活用していきたいと考えている。
- ⑤ 授業を受けていて、一番楽しかった。この授業で受けた知識をこれからも忘れずに使っていきたい。

教養教育【要望等を含んだ記述】

- ① 授業前に配布される紙にPowerPointの後ろあたりに、用語や穴埋め問題的なのを導入すれば理解力がもっと上げられるのかなと思います。

2024年度授業アンケート改善策

2023年度授業アンケート結果を踏まえ、2024年度教務委員会で授業アンケートについて検討し、2024年7月10日教授会において授業改善の推進を目的に授業アンケート実施100%を目指すことが確認された。